

疑似葉腐病（春はげ症）

●日植防（高知）、香川大学農学部
1992年品種：コウライシバ、ノシバ
散布：10/27、11/10 水量 10/m²
調査：4/13

供試薬剤	薬量(g/m ²)	パッチ面積率(%)
ブルーデンス水和剤	2	5
無処理	—	35

●西日本グリーン研究所 1992年

品種：コウライシバ
散布：11/17、12/1、15 水量 10/m²
調査：3/30

供試薬剤	薬量(g/m ²)	病斑面積率(%)
ブルーデンス水和剤	2	0
無処理	—	65

疑似葉腐病（象の足跡）

●東日本グリーン研究所 1993年

品種：ノシバ
散布：8/16 水量 10/m²
調査：9/10

供試薬剤	薬量(g/m ²)	病斑面積率(%)
ブルーデンス水和剤	2	0.5
無処理	—	7.5

●西日本グリーン研究所 1995年

品種：ノシバ
散布：10/2、16 水量 10/m²
調査：10/30

供試薬剤	薬量(g/m ²)	発病面積率(%)
ブルーデンス水和剤	2	0.8
無処理	—	6.2

日産ブルーデンス水和剤の適用病害と使用方法

作物名		適用病害名	希釈倍数	使用時期	使用方法	総使用回数			
						本剤のみ	イプロジオン剤	ホセチル剤	
芝	ベントグラス	葉腐病（ブラウンパッチ）	500倍	発病初期	10/m ² 散布	8回	8回	8回	
		赤焼病		秋～春期					
		ダラスポット病							
	ビシウム病	日本芝		疑似葉腐病（イエローパッチ）					発病初期
	ヘルミントスポリウム葉枯病			疑似葉腐病（象の足跡）					休眠期前
	疑似葉腐病（春はげ症）								

△ 効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所要量の水にうすめ、よくかくはんしてから散布してください。
- 散布液調整後は速やかに使用してください。（分解）
- ボルドー液、石灰硫黄合剤、および葉面散布肥料との混用はさけてください。
- 無機銅剤との混用・近接散布はさけてください。（薬害）
- ペントグラスの疑似葉腐病（イエローパッチ）に使用する場合、発病前から予防的に散布してください。また、なるべく晴天の日に散布し、散布液が芝の葉上で氷結することのないように注意してください。
- 過度の連用をさけ、作用性の異なる薬剤と輪番で使用してください。（耐性菌出現回避）

△ 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食に注意。
- 粉末は、眼に対して刺激性があるので、散布液調整時には保護メガネを着用し、薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には、直ちに水洗し眼科医の手当てを受けてください。
- 散布時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをして衣服を換えてください。
- 作業時の衣服などは他と分けて洗濯してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。

保管……高温あるいは吸湿しやすい条件下では、物理的性状が劣化するおそれがあるので、直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

ラベルをよく読む。 記載以外には使用しない。 小児の手の届く所には置かない。 空袋は圃場などに放置せず適切に処理する。

 **日産化学工業株式会社**
農業化学品事業部 緑化営業部

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1（興和一橋ビル）
TEL. 03-3296-8021 FAX. 03-3296-8022

取扱い

日産

グリーン総合防除型殺菌剤

ブルーデンス[®]水和剤

(イプロジオン:17.0% ホセチル:40.0%)

芝の病気にナイス・アプローチ。



Bayer Environmental Science

® 登録商標

